

あなたの1票を

あらかわとおる

荒川 徹

に託してください

困った人に
やさしい政治



LINE公式

日本共産党

市議会議員候補（戸畑区）

市民と共同で市政を動かしてきました

● 子ども医療助成 高卒（18才）まで拡大

今年4月から中学校卒業まで通院も対象に、来年1月から入・通院ともに高校卒業まで対象が拡大されます。一部負担を無料化するためにがんばります。



● PCR検査センターを開設 介護・障害者施設で検査実施

PCR検査の拡大を求めて7回に及ぶ市長申し入れを行う中、昨年5月にPCR検査センターをつくり、12月は介護・障害者施設の入所者及び従事者の約3万人を対象に検査がはじまりました。さらに、検査対象の拡大をめざします。

● 市議の豪華海外視察を 廃止に追い込みました

日本共産党は、この間海外視察には参加を辞退してきました。廃止を主張した結果、従来型の海外視察は廃止することができました。

荒川さんを応援しています



脱原発をめざす戸畑の会代表
鋤塚 聡子さん

繋がりがあい、認めあい、助けあい、許しあいながら一人ひとりが幸せに生きる社会をめざす荒川さんを今度も。



天籟寺・主婦
竹内 七奈さん

道路の騒音問題で、すぐに市の担当につないでくれました。党派を超えて、これからも市政のために頑張ってください。



福岡県建設労働組合北九州支部役員
吉村 建二さん

建設労働者の暮らしの向上や、アスベスト問題などいっしょに取り組んできました。これからも頑張ってください。

あらかわとおる
プロフィール

- 1953年生まれ。● 戸畑高校卒（24回生・野球部OB）北九州市立大学卒。
- 健和会病院勤務を経て市議会議員（現在8期）。● 中原小PTA会長など歴任。
- 市議会環境水道委員会副委員長、北九州市環境審議会委員。

証紙

下関・北九州道路より

1/31
市議選

コロナ対策・暮らし 応援を最優先に！

コロナ「第3波」の中の昨年12月に、国は「下関北九州道路」建設に3500億円を投じる計画を公表。「こんな時に税金を大型開発に使っている場合じゃない」と批判が広がっています。「下北道路よりコロナ対策、市民の命と暮らしを最優先に」の願いを託してください。

コロナ対策を急いで！

コロナ感染が広がる地域や病院、学校、保育所、福祉施設などでのPCR検査を無料で受けられるようにします。

また、市内1カ所に減らしてしまった保健所を各区に復活させ、感染が追跡できる「トレーサー」を配置します。

事業者への休業・時間短縮は必ず補償とセットで行うよう求めます。



暮らし応援に全力投球！

- 高齢者福祉乗車券をバス、JR、タクシーにも使える
- 医療費窓口負担ゼロに
高校卒（18才）まで
- 学校給食を無償に
- 返済不要の奨学金
若者を応援します
- 降下ばいじん等環境保全対策を
- 地域経済を元気に
コロナ対策で家賃補助、持続化給付金など支援の延長、住宅リフォーム助成制度、商店リニューール制度など中小企業・商店を応援します



暮らしをサポート

日本共産党

市議会議員候補

荒川 徹

あらかわ とおる

野党連合政権で政権交代を一この流れを北九州から